



萩市  
HAGI

# 議会だより

2007. 1. 15 No. 3

編集/議会だより編集委員会 発行/萩市議会  
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3131



天狗拍子 (玉江浦)

12

月定例会

一般質問

..... 3~10

常任委員会審査概要

..... 10・11

議員提出議案

..... 14・15

P



1月21日 萩市駅伝競走大会



# 賀正



萩市議会議長

青木 賢次

市民の皆様、明けましておめでとうございます。健やかで希望に満ちた初春をお迎へにられましたこと、謹んでお慶び申し上げます。

市民の皆様には、平素より市政全般にわたりまして温かいご支援と、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして昨年も着実に萩市の発展への基盤を固めることができましたが、ここに新年を迎え、萩市の一層の躍進を期して、清新の気がみなぎるのを覚えます。

ご承知のとおり、現在の社会情勢は少子高齢化、国際化、情報化が急速に進行しつつあります。平成十七年三月に合併し三年目を迎える萩市も例外ではなく、市民生活安定のための克服すべき多くの課題を抱えており、行政需要はその量・質ともますます

す複雑多様化するなど、まことに厳しいものがあります。

そのような中、昨年は田万川総合事務所、椿西小学校の完成や旧萩藩明倫館南門の周辺施設整備など文化財の整備・改修、また千石台のむつみ大根集出荷施設の大根洗浄選別施設や、玉江浦地区の漁業集落道の完成など農漁業施設の完成をみることでできました。また、「御成道・たまち駐車場」の完成や主要県道「萩・川上線」の完成、開通が待たれる萩・三隅道路の明石第一トンネルの貫通、飯井第一橋の連結などの事業も着々と進行しているところです。

また、「萩まちづくり懇話会」や「地域協議会」を設置し、萩市のまちづくりや地域振興について広く意見を市政に反映させる、言わば住民主体の萩市づくりのための施策を進めてまいりました。

私ども議決機関といたしましては、本年も内外の経済、社会情勢の厳しい中ではありますが、議会に与えられました市民の皆様への信託とご期待に添えるよう決意を新たにしているところです。

市民の皆様には、どうか本年も相変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



# 一般質問



岡 通夫  
(政 和 会)

## 生活道路（市道・県道）の早期改良整備を

【問】県道萩津和野道路改良促進期成同盟会の活動により同線の改良が進んでいます。現段階では構造的に未完成箇所も多く市道・県道を問わず日常生活安全な生活道路の整備が急務だと思っております。事故が多発している現況、また将来の道路利用度などを見込んだ道路構造改良を念頭に関係機関に要請すべきと考えます。市長の考えをお尋ねします。

す。道路の建設は、長期的な投資であるため遺漏のないよう対応を考えてきたいと思っております。県道萩津和野線の整備は、期成同盟会で島根県と一丸となり、計画的に要望をしておりますが、道路構造上、狭隘でカーブのきついところや特に福栄地域は交通事故も多く、具体的な数値をもって、線形改良等要望に活かして行きたいと思っております。



萩津和野線

## 山里農村再編の第一歩は野生猿群の対策から

【問】最近野生の猿群が住み着いた地域が年々増加しております。このため農作物の被害はもとより農業経営や日常生活においての危機感も年々強まっております。今こそ関係機関や地域あわせて猿や最近広がりつつある鹿を含め被害防止対策を講ずべき

と考えます。この対策こそ山里農村の再編の第一歩と考えます。市長の考えをお尋ねします。

【答】被害防止対策としては、野生鳥獣との共生を前提とした「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」に基づき、捕獲による「個体数調整」と「防護」を組み合わせて対応することになります。餌場を作り誘引しないこと。クヌギ等の植栽により野生鳥獣が生息できる環境作りを進めること。捕獲による個体数調整については実績があがりません。十七年度実績としてイノシシは2,242頭、猿は105頭、中山間地のかかえる問題の第一と捉え、しっかりと対応します。



斉藤 眞治  
(市民リベラル・民主党)

## 入札における指名基準等の見直しについて

【問】合併後の萩市の「入札・契約」に関して、「萩市の指名

競争入札における指名基準等に関する規定」を地場産業の振興と地元業者等の健全な経営を支えることから萩市の公共事業等の推移や市内の各事業所の現況に見合った、指名競争入札基準となるように、規定の見直しをされる考えはないかお尋ねします。

【答】公共事業は税金で行うのでコスト削減を図らなければなりません。本来であれば、国や県でも行われている一般競争入札とすべきと考えます。しかし、全国的に公共工事が削減され、萩地域では民需も落ち込んでいくことから、市内の景気状況は相変わらず低迷状況にあります。このため、萩市では緊急避難的に指名競争入札を行い、地域の事業者が配慮しながら地元業者を優先的に活用しています。

## 萩市の景観（けしき・ながめ）について

【問】美しい自然と歴史的な遺産の調和、潤いのある魅力的なまちづくりの推進」を基本とした景観（けしき・ながめ）とするために次の三点について質

問をします。  
(一)史跡指定区域の内堀・外堀及び河川の水質浄化対策は。  
(二)萩市景観計画策定での市民との十分な議論時間の確保は。  
(三)構造改革特別区」による、堀内地区の営業行為等の実施は。

【答】(一)水質浄化にはさまざまな手法があり、試行的に試験を行ってきました。今後、費用対効果を踏まえて対応策を検討していきます。(二)萩市は、昭和四十年代から行政と経済界と市民が一緒になって歴史的町並み保存を行っており、多くの市民も伝建地区制度などによる町並み保存を望んでいます。(三)堀内地区は、現行、第一種低層住居専用地域という用途のもとで事業が展開できます。今後、同地区でさまざまな事業展開ができればと考えていきます。



萩博物館～萩西中学校の通り



西元 勇 (新 誠 会)

# 国道191号の改良と維持管理について

【問】大井橋は昭和十一年に鉄筋コンクリート橋に架け替えられて約70数年。その老朽化はもちろんのこと通過車の増加等による事故の発生が危惧されています。こうした劣悪な環境は関係者も周知のことと思います。越ヶ浜側からの進入道路・橋梁の一部拡幅など事故の発生しないうちに着手できないか市長の所見をお尋ねします。

【答】大井橋については、国道191号、あるいは自動車道等の要望時に必ず国土交通省に状況を説明しています。事業の必要性は認識され、検討もされています。沿線には住居が連担し工事用のバイパス、仮橋など大規模な工事となり財政負担が伴います。他地区の国道191号関連事業などの進捗もあり今後、中長期のバイパス構想を含め議論が行われることになると思います。引き続き関係機関に実情を訴え地域の皆さんと共に要望していきたいと思えます。



大井橋

【答】産廃処分場計画は計画地の半分が町有林です。阿東町が計画に反対であること。計画地全体が農用地・山間地・保安林等の規制区域で二重三重の枠がはまっていると理解しています。まだ計画の詳細がはっきりしていないと伺っています。合併前、統一条例として阿東町にも制定していただいた阿武川水系環境保全条例に基づいて、今後も情報を緊密にしてゆくとともに、阿武川水系、森・川・海水環境ネットワーク協議会を通して今後の動向を監視していきたいと思えます。

# 阿武川の水の安全について

【問】阿東町嘉年地区に産業廃棄物最終処分場の建設が浮上し地元民の心の中を冷たい風が吹き荒れています。萩市民の水がめである阿武川はその良質な水を誇る自慢の川です。いまや安心・安全な水道水が求められる時代です。阿武川の水源ともいえる嘉年地区の源流を守るための運動展開について市長の所見をお尋ねします。



宮内 欣二 (日本共産党)

# いじめ発生にどんな対応をしているか

【問】十一月、市内の中学校でいじめによる暴力事件が発覚しました。どんな対応がされていますか。いじめられている子の苦しみ、いじめている子の心を聞き、子どもの力を信頼して克

服していく取り組みはできていますか。教職員、保護者、地域ではそれぞれどう取り組んでいますか。学校、家庭、地域が連携した取り組みはできていますか。

【答】学校は子どもにとって、安全で安心な場所ではなくてはなりません。いじめ・暴力は人間として絶対に許されないと、毅然たる態度で臨むとともに、子どもを信頼し指導を行っていきます。弥富小をはじめ、子どもは地域の宝として学校、家庭、地域が連携している学校が多くあります。また、椿西小や田万川中のコミュニティ・スクールのように、地域が学校運営に参画している学校もあります。今後とも、緊密な連携を図っていききたいと思えます。

# どのように障害者の自立を支援し負担を軽減するか

【問】障害者自立支援法が施行されています。憲法十三条の幸福追求権を保障するものでなければなりません。その核になるのが相談事業ですが、十分な体制が取られていますか。就労支援の条件は整えられていますか。サービスを受ければ一割の応益負担が導入され、障害が重いほど負担が増えています。負担軽減策をどう考えていますか。

【答】相談支援窓口として、「障害者生活支援センター」と「支援センターぴゅありんく」があります。ここでは福祉サービスの利用援助や就労支援等の相談を受けています。サービス利用料については、地域生活支援事業では応益負担です。自立支援給付は、原則一割定率負担です。サービスに係る利用負担は、制度の根幹に関わるもので国の責任において検討されるべきと考えます。今後の動向を注視しながら、国への要望に取り組んでいきます。



ワークショップすざ





杉山浩司 (政和会)

### 外出支援サービスの見直しについて

【問】昨年の六月議会における三見での外出支援サービスの質問に対し、一年間の試行的運行を行い、今後検討すると答弁されました。三見においては事業を開始し一年半が経過しているにも関わらず一人の利用客もないまま改善がなされていません。市独自の施策として自治会に車を提供し運営を任ずるといのも一つの案と思いますが、いかがお考えですか。

【答】三見明石地区は、最寄の駅・バス停から3キロ以上離れた地区にあり、高齢者等の交通手段として外出支援サービスを開始しました。地区で協議し、見直しも行ってきましたが、この地区は若い方との同居世帯がほとんどである等の理由で利用はありませんでした。「自治会に車を提供し運営を任ず」とい

う提案もひとつの方法と思えます。他の地区を含め、高齢者等の交通手段について、どういう手法が可能か検討していきます。



橋西小学校学童保育室

### 学童保育について

かをお尋ねします。

【答】放課後子ども教室は、学校施設等を活用して放課後の子どもたちの居場所を設けるもので、その参加は自由で各家庭・児童の自己管理となっています。

一方、学童保育は放課後、児童を家庭に代わって預かり適切な遊び・生活の場を提供するもので、事業目的が違っており、すぐに同一事業として実施することは困難と考えます。今後、詳しい情報収集に努め検討してみたいと思いますが、平成十九年度はこれまでの学童保育を実施することとしています。



諸岡皓二 (市民リベラル)

### 医療行政の予防医療の現状と今後の展望について

療費削減対策への対応策は？

健康増進の観点から、手軽に集える憩いの中央公園が有効活用できますよう、整備後の検討課題とすべきと考えますが、市長の見解をお尋ねします。

【答】国は「生活習慣病に着目した健診・保健指導の充実」と「平均在院日数の短縮」を二本柱として、平成二十年四月から医療費適正化計画をスタートさせます。この計画に連動して見直しが行われる健康増進計画・医療計画等も同時にスタートします。今後、国・県の動きにあわせて、これまで市が手がけていた健康診査・健康教育・健康相談などの取り組みをさらに強化し、中央公園の活用などを含め、健康づくりのための具体的な諸施策を推進します。

【問】高齢化社会の中、老人医療費は全国平均一人当たり約75万円です。高齢者・長寿対策は取り組まれていると思いますが、生活習慣病対策の推進と老人医

### 萩市の観光戦略「道」への考え方について

【問】これまで観光の「道」に対して、何となく質問をしてきました。市サイトの「道」戦略と併せて、今後鉄道が大きなポイントとなり、大切にすべきだと思えます。今では、山陰本

線でありながら、特急・急行・快速列車は運行されず、本線の役目はありません。JRから完全に見捨てられています。全国放映される「長州ファイブ」にも描かれている「鉄道の父」井上勝公の出身地としては嘆かわしい現状です。下関・長門間は、来年度から観光快速列車が運行されますが、萩市の対応は？

【答】鉄道は、来萩のアクセス手段として利用されていますが、山陰本線においては、鉄道の利用率が低いということで、平成十七年に萩市を通過し運行されていた唯一の特急列車「いそかぜ」が廃止されました。今後、観光列車の運行など、観光の観点からも鉄道を見直し、どういう風な形で運行ができるか、検討していきます。



萩駅舎



中村 洋一 (公明党)

### 平成十九年度予算編成にあたって

【問】合併後、基金を取り崩し  
ての予算編成が続いており大変  
厳しい財政状況と認識しており  
ます。市民に最も要望の多い下  
水道・農林・土木等の事業は、  
地域のバランスもあるのですよ  
うが、時には全体観に立つて公  
共性・公益性からメリハリのあ  
る将来を見据えた予算編成に心  
掛けていただきたいと思います  
が見解をお尋ねします。

【答】次年度の予算編成にあつ  
ては、経常経費要求上限額の設  
定、合併前からの継続事業も含  
めて事業の再検討、地方債等の  
後年度負担の抑制、負担金補助  
金の見直し、自主財源の確保な  
どの基本原則を定めています。  
ただし、この原則以外に重点  
施策として、後継者育成等の過  
疎対策事業、起業・創業等の地  
場産業振興、まちじゅう博物館

構想の推進経費は重点的に実施  
します。なお、市民生活に密接  
に關係する予算は内容を見極め  
て対応したいと思ひます。



### 萩市公式ホームページの充実を！

【問】インターネット利用人口  
の急増により、その窓口となる  
ホームページの重要性が増して  
います。市内外はもとより国外  
からのアクセスにも、また障害  
者・高齢者にも対応しやすいシ  
ステムにすると同時に、行政情  
報もできるだけ多く、積極的に  
情報発信するなど、充実した内  
容になるよう早急に取り組み

るお考えはないかお尋ねします。

【答】現在、萩市公式ホームペー  
ジの再構築に向けた諸準備を進  
めています。新しいホームペー  
ジは、誰もが利用しやすいもの  
であることはもちろん、わかり  
やすく、年齢に伴って変化する  
それぞれの段階で必要となる情  
報を掲載するなど、使いやすさ  
にも十分配慮したものにしたい  
と考えています。

また、この再構築に合わせ、  
各担当職員が最新の、より深い  
情報を即時に掲載できるように  
しています。



世良 眞名夫 (新誠会)

### 吉田松陰先生を取り巻く節目の年を迎えるが

【問】平成十九年は、松陰神社  
創建百年・松下村塾創設百五十  
年・桂小五郎没後百三十年。平  
成二十年は、明治維新百四十年。  
平成二十一年は、松陰殉節百五  
十年・伊藤博文没後百年。平成

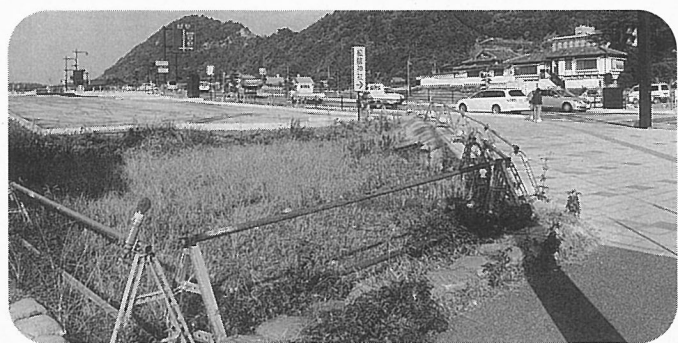
二十二年は、松陰生誕百八十年  
等です。松陰先生を取り巻く節  
目の年を迎えますが、萩市の取  
り組み計画についてお尋ねしま  
す。

【答】明治維新百四十年記念事  
業は平成十九年度から、松陰没  
後百五十年記念事業は平成二十  
年度から企画課において具体的  
に取り進むことになっていま

また、維新の志士に関しては  
博物館において記念展を開催す  
るなど考えているところです。  
ともすれば忘れがちですが、歴  
史的な重みを踏まえて、今後、  
対応を考えて行きます。

### 松陰神社前の交通広場について

【問】萩市の観光拠点である松  
陰神社の前が交通広場として整  
備がされています。この計画で  
は、駐車場整備やポケットパー  
クの整備等があります。また2  
か所の信号機が設置されていま  
す。今後この駐車場の進入路や  
維持管理と2か所の信号機の整  
合性をどのようにするのかお尋  
ねします。



松陰神社前交通広場

【答】交通広場は、県事業であ  
り、県と市で今から駐車場、緑  
地帯、トイレ等の管理内容をつ  
め、管理協定を結ぶことになり  
ます。この内、ポケットパーク  
には、地蔵様、祠が移設されて  
おり、県の意向は、従前の協議  
どおり、地元町内会や地元住民  
の皆さんに維持管理を含め、利  
活用をお願いしたいということ  
です。信号機の件については、  
駐車場の完成後の交通状況を勘  
案し、地元の方々の意見を聞  
きながら、信号機のあり方を含  
めて検討していきます。





江原任子 (公明党)

### 小・中学校2学期制の導入について

【問】小・中学校2学期制の導入が、ここ数年全国に広がっています。導入のねらいは、学校行事の厳選や授業時数の確保に努め、児童生徒や教員により時間的・精神的なゆとりを生み出し、「確かな学力」の向上と、「豊かな心」の育成をめざすこととです。実施校での効果が報じられています。萩市の導入に対する考えをお尋ねします。

【答】2学期制のメリットやデメリットについて、児童・生徒の健康面や学習効率等を含めて、実際はどうかを総合的に判断しなければならぬと思います。新たな取り組みであり、定着・検証には今後時間を要すると思います。こうした現状を踏まえ、2学期制の導入にあたっては、先進地域の情報収集や市内各学校、保護者の意見を聞く

などして、今後の課題として取り組んでいきたいと考えています。



保育風景

### 五歳児発達相談事業の取り組みについて

【問】県事業で本年、樫東保育園で五歳児発達相談が実施されています。三歳児健診での指摘には限界があり、集団生活をすすめる年令の発達段階にならないと適切な指摘ができないことから、保護者も気付かぬまま就学を迎えることとなり、五歳児健診のニーズが高まっています。今後単市での実施となりますが、

ぜひ継続し相談業務の実施を！

【答】萩市では、一か月児から三歳児までの間、5回の定期的な乳幼児健診を実施しています。このほか、乳幼児発達支援センター、障害者相談支援事業などの各種の相談・療育指導も行っています。これら現行の健診等により、把握できる発達機能障害、精神機能障害あるいは保育園等入園以降の集団生活により現れやすい軽度の発達障害も含め、発達障害を早期に見出し、より良い育児支援ができるよう内容の充実などに努めたいと思います。



平田啓一 (緑風会)

### ブロードバンド通信基盤整備について

【問】萩市のどこに住んでいても、ブロードバンド(高速大容量)通信が享受できるように、ブロードバンドアクセス環境の整備が必要と思います。萩地域

は光ケーブル等によりアクセスできますが、未整備の周辺地域は今後どのように整備されるのか、またラストワンマイル(営業上採算の取れない地域)の対応についてお尋ねします。

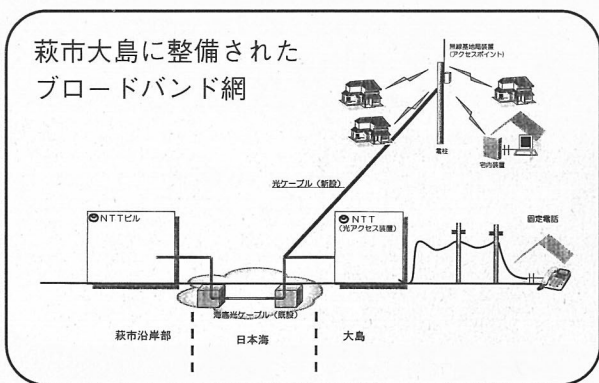
【答】田万川地域において、都市型ケーブルテレビのエリア拡大事業を進めています。これにより、田万川地域全域でブロードバンド化が完了します。むつみ・旭地域では、農村型ケーブルテレビの広帯域化を、全線光ケーブルを用いるFTTH方式で行うことを決定しました。広帯域化を完了している福栄・川上地域とともに、市が整備した光ケーブルを民間通信事業者に

開放することで、ブロードバンドサービスを受けることを可能にしたいと考えています。

### 食育の推進について

【問】現在「食」に関するさまざまな問題が生じています。今こそ健全な食生活を取り戻していくことが必要と思います。

【答】現在萩市では「萩市健康福祉計画」を策定中であり、その中の「健康はぎ21(萩市保健計画)」の中で食育推進についても盛り込むこととしています。食育推進計画は作成していないものの食育については現在もいろいろな機関、団体と連携を取りながら乳幼児時期から食育の推進に努めています。今後「健康はぎ21」を進める中で積極的に取り組んでいきたいと思えます。





井関 稔  
(新風会)

### 田万川地域、遠見 団地について

【問】平成十七年十二月二十八日、市長が現地視察され、「非常に良い環境にある、早急に開発等を考えて行きたい」と話されました。その後の開発計画と現在までの進捗状況および今後の具体的な取り組みについてお尋ねします。

【答】一年前に現地を見ました。良い所です。しかし、団塊の世代が土地を求めているかと言うと少し違って、むつみ・旭・



グラウンド排水路

【答】グラウンドの排水路について

の排水路について  
の行方は、排水施設以外の地中に流れ込む状況と恐れられますが、これに対しどのような改修作業を行われるのかお尋ねします。

田万川で分譲をしていますが、問い合わせがない状況です。田万川での民間による分譲は、4戸のうち1戸しか売れていません。以前は定年退職しても、関連会社がその後の就職を引き受けていましたが、現在は、リストラ等経済情勢が変化して厳しい状況です。もう少し社会情勢を見極めて、分譲やその他の利用を含め検討して行きます。

### 田万川中学校の施設整備について

【問】近接した民家等の安全に十分配慮したグラウンド排水路の整備と老朽化が著しいプールの全面的改修と併せ、園児・児童・生徒の水泳等の授業をどのようにされますか。また、100メートルの漏水した水の行方は、排水施設以外の地中に流れ込む状況と恐れられますが、これに対しどのような改修作業を行われるのかお尋ねします。

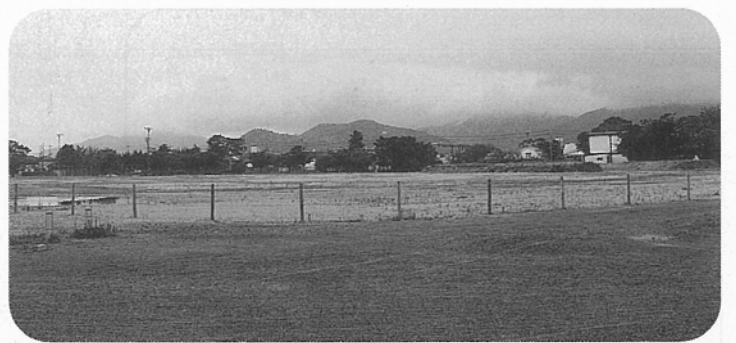
は、破損している配水管及び暗きよの改修を来年度に行う予定です。プールの漏水については、調査により漏水箇所がほぼ特定できており、来年の使用に間に合うように修繕を行う予定です。漏れたプール水については、その後周辺の状況を調査したところ、特に目立った影響は見当たりませんが、今後とも監視を続けます。なおグラウンドの一部で水はけが悪いのは、周辺の側溝に土等がたまっているためと考えられます。



近江 郁宣  
(緑風会)

### 萩市民球場の跡地 問題について

あまり費用のかからない整備を望んでいます。見直しに対する見解をお尋ねします。



市民球場跡地

【問】中央公園の整備計画については再三再四見直しを求めてきました。短期間に集った四千人の署名でもわかるように、高齢者をはじめ多くの市民が、健康増進、スポーツ振興の上から従前通りの利活用が可能なまま完成後の維持管理の面からも

【答】整備計画変更を求める署名活動が行われていますが、中央公園でソフトボールや野球ができるようにという要望内容に対しては市民の皆さんからさまざまな意見もあり、誤解を招かないため、「みんなの公園を目指して」という見出しで市報に掲載しました。中央公園は、緑豊かで老いも若きも憩い楽しめる公園を目指して、近々着工します。今後の維持管理は、植栽

も含め、できるだけ経費のかからないよう考えていきます。

### 新たな財源対策について

【問】財政破綻、悪化に窮する自治体が増えつつあります。健全な財政運営を進めるためには、徹底した人件費をはじめとした経費の節減化を図ることはもとより、新たな自主財源の創出が不可欠です。現在、無料となっている萩市の文化・観光施設や、駐車場を有料化すべきと思いますが、考えをお尋ねします。

【答】駐車場や文化施設では、ワンコイントラスト運動を実施していますが、徴収が伸びていません。今後は入場者にご協力をお願いしようとしています。駐車場の有料化は中央公園の有料化を目指し、その他の施設についても検討します。給与は国・県に準じていますが、合併以降2回の減額を行なっています。これにより生涯給与は減少しており、県内でも厳正な支給となっております。各種経費についても節約に努めていきます。





藤田 克弘  
(緑 風 会)

### 福栄地域産業廃棄物最終処分場建設計画、絶対反対!

【問】大井地区において本年度より、羽賀台からの湧き水を水源とした簡易水道の整備が本格的に進められています。地区の住民としては、福栄地域において民間事業者が計画している産業廃棄物最終処分場の建設は絶対に容認できません。

県に対し、この建設は認めないよう要請していただきたいと思いますが、見解をお尋ねします。

【答】現在、萩市は大井本郷・坂本・市場地区を対象に三明戸の湧水を水源とした簡易水道整備を進めており、大井羽賀地区の飲料水供給施設は羽賀台の地下水を汲み上げています。市街地に近く水系的にも下流域に集落がある地域に、これまで例のない巨大な産業廃棄物最終処分場の計画が進められており、萩

市はこのような企業誘致は望んでいません。地域からも声をあげていただき皆さんと協議しながら、行政でできるあらゆる手立てを講じ対応していきます。



建設予定地周辺

### 「放課後子どもプラン」について

【問】「放課後子どもプラン」

は、文部科学省の「放課後子ども教室」（新規）と厚生労働省の「放課後児童クラブ」を、平成十九年度より、2万カ所で一体的あるいは連携しながら事業を実施しようとするものです。

萩市としては「放課後子どもプラン」の実施に向けて、どのような方針で取り組まれるのか見解をお尋ねします。

【答】「放課後子ども教室」と

「放課後児童クラブ」は事業の目的が異なっており、同一事業として実施することは困難だと考えています。そのため、平成十九年度の「放課後子どもプラン」は開催日数や会場数を増やすなど、地域子ども教室の充実を図る「放課後子ども教室」とこれまで同様の活動を実施する「放課後児童クラブ」の両事業がコーディネーターの配置、運営委員会の設置など、連携を密にし、放課後の子どもの居場所づくりとして、実施する予定です。



大村 赳夫  
(新 誠 会)

### 産業廃棄物最終処分場建設問題に対策会議の立ち上げを

【問】羽賀台産業廃棄物最終処分場建設問題について、市民の間には不安の声が高まっています。山口県は要綱行政を粛々と進める態度です。

業者も本腰をいれています。

市も本格的な対策会議を立ち上げて、市長が本部長となり、不断に情報収集・理論武装を心がけて欲しいのですが所見をお尋ねします。

【答】県要綱に規定する関係地域の範囲は地下水の問題抜きには考えられず、廃棄物処理法の手続きの過程での関係地域の意見は専門的知識を有する者の意見に大きい影響を与えるものと考えています。これは市として相当の覚悟を決めて対応しなければならぬ問題と認識しています。市の多くの部署が関係し、法務担当も入り、協議体制を作って市長自ら調整に乗り出していきます。まずは開発協定書違反の問題、地下水への影響等からも検討していきます。



クラブ活動風景

### 公教育の現場に

### もっと力を

【問】学校の先生方のお仕事は忙しすぎます。そのことが心身の過負荷となり、危機管理能力の研鑽の妨げともなっています。

教育が「国家百年の大計」ならば、教師の方々が健全な愛情を傾けて子供達の指導に当たれるように、授業・部活・行事等の環境整備に工夫をして欲しいところですが所見をお尋ねします。

【答】物理的な多忙感もさることながら、心理的な多忙感の解消も重要と考えます。そのためには、家庭や地域の皆さんに学校を支え協力していただくことが大切です。また、間違ったことはきちんと指摘していただくことは大切ですが、一部のマイナスイメージにより、全てに学校が悪いと批判されては、せっかく一所懸命努力している教職員のやる気を失わせることになりません。温かい目で学校を見守り、育てていただきたいと思います。



毛利三矢の像

【問】現在萩市の児童生徒は五月一日、小学校22校2767人、中学校16校1495人で緩やかな減少が続いています。子供達の規範意識や自律心の低下、いじめや不登校、学力や体力の問題など憂慮すべき状況にあります。このことは個々の家庭だけの問題ではなく学校・社会全体で共に考えて行くべき問題ですが、所見をお尋ねします。



守永忠世 (新風会)

### 学校行政について (いじめ対策)

【答】子どもの心や背景にあるものをよく見取り、適切な指導や支援を行うことが大切です。さらに、地域のお年寄りや地域の方々との交流や話し合いなどの温かく豊かなふれあいは、子どもの心を育み人によりよく関わる力や態度を育てます。このように、地域の力を活用することはいじめや不登校を未然に防いだり、自分自身で解決する力を高めたりするなど有効な方法です。積極的に学校を開き、地域ぐるみで課題に取り組みしていきたいと思えます。

### 経済委員会

- 田万川町小企業者特別融資に関する条例等を廃止する条例  
合併後各地域において暫定的に施行している中小企業融資制度等に係る旧町村条例を廃止し、本市における制度の統一を図るもの。
- 市営土地改良事業の変更について  
旭地域における御蔵廻地区のほ場整備事業に係る事業費の変更に伴い、土地改良事業を変更することについて、議決を求めるもの。

### 審査概要

平成19年4月1日より「萩市中小企業長期経営安定資金融資保証制度及び保証料補助制度」とすることの説明があり、審査の結果、この制度の活用を努め各企業がますます繁栄し、経営が安定するよう要望した。ほ場整備事業は、当初生態系保全施設の用排水施設施工を全箇所、また浅層暗渠(せんそうあんきょ)の施工を予定していたものの地元協議により、これ等の施工変更によるもの。今後事業計画立案にあたっては、地元コンセンサスを十分とられることが望ましい。

### 建設委員会

- 平成18年度萩市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号) 13ページ参照
- 平成18年度萩市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) 13ページ参照
- 平成18年度萩市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)  
4月の人事異動に伴う、職員人件費の調整及び処理施設維持管理業務委託等に係る債務負担行為の補正を行うもの。
- 平成18年度萩市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 13ページ参照
- 平成18年度萩市漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)  
4月の人事異動に伴う、職員人件費の調整及び平成17年度許可に係る市債の借入利率確定に伴う公債利子の増額。また処理施設維持管理業務委託等に係る債務負担行為の補正を行うもの。

- 平成18年度萩市林業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)  
処理施設維持管理業務委託に係る債務負担行為の補正を行うもの。
- 平成18年度萩市特定地域生活排水事業特別会計補正予算(第1号)  
4月の人事異動等に伴う、職員人件費の調整を行うもの。
- 平成18年度萩市個別排水事業特別会計補正予算(第1号)  
処理施設維持管理業務委託に係る債務負担行為の補正を行うもの。
- 平成18年度萩市水道事業会計補正予算(第2号)  
職員の配置換え等に伴う人件費の調整を行うもの。
- 萩市集落排水処理施設条例の一部を改正する条例  
排水処理施設分担金の賦課対象区域を明確化し、負担の公平を図る等のため、所要の改正を行うもの。
- 工事請負契約の締結について  
市営住宅無田ヶ原団地・老人福祉施設新築工事に係る請負契約を締結することについて、議決を求めるもの。

### 審査概要

水道事業は「清浄にして豊富低廉な水の供給をはかり、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与」(水道法第1条)するもので、住民の生活にとって欠かすことのできない公共事業です。今後、住民の十分な理解が得られるよう、事業の発展を期待します。また、シルバーハウジングにおける電化住宅化で高齢者の安全・安心な生活環境整備に引き続き配慮されたいとの意見がありました。



# 12月定例会

12月萩市議会定例会は、11月30日～12月14日の15日間の会期で開催され、平成18年度一般会計補正予算（第3号）外、議案34件を可決、承認しました。

## 総務委員会

### ○平成18年度萩市一般会計補正予算（第3号）

12ページ参照

### ○公の施設の使用料の改定等に伴う関係条例の整備に関する条例

合併後調整することとされていた公の施設の使用料について、見直しをし、改定等を行うことに伴い、関係する条例について所要の改正を行うもの。

### ○萩国際大学進学奨学基金条例の一部を改正する条例

萩国際大学の名称変更に伴い、所要の改正を行うもの。

### ○萩市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。

### ○損害賠償の額を定めることについて

越ヶ浜地区の市有林における落石事故に係る損害賠償の額を定めることについて、議決を求めるもの。

### ○美祢市萩市競艇組合の規約の変更について

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、同組合の規約を変更することについて、議決を求めるもの。

### ○字の区域の変更について

旭地域における御蔵廻地区のほ場整備事業の実施に伴い、字の区域を変更することについて、議決を求めるもの。

### ○損害賠償の額を定めることについて

萩市民病院での専用の内視鏡を用いた特殊検査による事故に係る損害賠償の額を定めることについて、議決を求めるもの。

### ○山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について

山口県後期高齢者医療広域連合が同組合へ加入すること、及びこれに伴い、同組合の規約を変更することについて議決を求めるもの。

## 審査概要

第二リサイクルセンター整備後の業務体制について、作業体系を見直すことで、現行体制を維持すること。また再生工房棟を活用して、市民へのごみ減量への啓発とリサイクル意識の一層の高揚を図ること。委員から身障者等の雇用に十分配慮するように意見がありました。公の施設の使用料の改定については、住民負担の均衡と公平性の確保から統一するものです。教育上・公益上等により必要がある場合は、減免措置を実施するものです。

## 教育民生委員会

### ○平成18年度萩市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）

12ページ参照

### ○平成18年度萩市国民健康保険事業（事業勘定）特別会計補正予算（第2号）

4月の人事異動等に伴う、職員人件費の調整をするもの。

### ○平成18年度萩市国民健康保険事業（直診勘定）特別会計補正予算（第1号）

4月の人事異動等に伴う、職員人件費の調整及び平成17年度許可に係る市債の借入利率確定に伴う公債利子の増額をするもの。

### ○平成18年度萩市老人保健事業特別会計補正予算（第2号）

13ページ参照

### ○平成18年度萩市介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算（第2号）

4月の人事異動等に伴う、職員人件費の調整をするもの。

### ○平成18年度萩市介護保険事業（介護サービス事業勘定）特別会計補正予算（第1号）

13ページ参照

### ○萩市国民健康保険診療施設設置条例等の一部を改正する条例

手数料に係る規定の整備を行う等のため、所要の改正を行うもの。

### ○平成18年度萩市病院事業会計補正予算（第1号）

職員の配置換え等に伴う人件費の調整のほか、医療事故に係る損害賠償金の計上をするもの。

### ○山口県後期高齢者医療広域連合の設立について

後期高齢者医療制度に関する事務を処理するため、関係市町の協議により規約を定め、山口県後期高齢者医療広域連合を設立することについて、議決を求めるもの。

## 審査概要

高齢者福祉支援センター「やまびこ」のサービスの利用者の減少を理由とする減額補正で、死亡、入院、他施設への入所等のため、訪問・通所の介護サービス利用者の減少に伴うもの。意見として、サービス利用者の減少から質の低下、ひいては施設全体の風評低下に陥り更に減少となるなど、負の連鎖が生じないように配慮されたい。また後期高齢者医療制度は、現行の老人保険制度に代わる新医療制度創設に伴い、規約を定め設立されるもの。



高齢者福祉支援センター「やまびこ」

# 平成18年度12月補正予算の概要

## 一 般 会 計

**1. 補正の概要** 今回の補正は、山口県後期高齢者医療広域連合設立に係る負担金や緊急に実施しなければならない行政課題に対応すべき経費、大雨・台風による土木・農林業・観光施設の災害復旧費、人事異動等に伴う職員人件費の調整など、当初予算編成後の不測、緊急対策に要する経費に過不足が生じたことによるものです。

**2. 補正予算額** (単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
31,348,019	375,676	31,723,695

**3. 歳出予算のうち主なもの** (単位：千円)

費目	内 容	補正額
【老人福祉総務費】	◎山口県後期高齢者医療広域連合等負担金事業 現行の老人保健制度に代わる制度として平成20年度に新設される後期高齢者医療制度の運営を行う県内全市町加入の広域連合及び同設立準備委員会の人件費等必要経費の負担金 負担割合：均等割10%、75歳以上高齢者人口割45%、人口割45%	4,103
【老人福祉総務費】	◎老人福祉施設整備事業 NPO法人が田万川地域内の空店舗（ペンション）を改修して実施する認知症高齢者グループホーム及び小規模多機能型居宅介護施設の整備に対して補助を行う 事業主体：NPO法人田万川地域サポート21 総事業費：26,470千円 補助基本額：20,597千円（国10/10）	20,597
【廃棄物処理施設建設費】	◎萩第二リサイクルセンター建設事業 国の交付金追加内示に伴い、翌年度建設工事分（債務負担行為）を前倒し実施することにより事業進捗を図る 工事進捗率当初予定8%→補正後予定25%	84,867
【農地費】	◎福栄地域中山間地域総合整備事業 工種間の事業費調整により簡易水道事業特別会計情報基盤整備事業から農業生産基盤整備事業へ一部事業費を振替実施することで農業集落道の早期完成による農業振興を図る 農業集落道 舗装L=200m、W=5.0m 法面保護A=2,000㎡	13,940
【水産業振興費】	◎日中漁業協定関連漁業構造再編対策事業 日中漁業協定に伴い、減船を余儀なくされた漁船のスクラップ処理等に要する経費に対して補助を行い漁業者経営の安定を図る 総事業費：51,812千円 財源内訳：国28,784千円(5/9) 県5,756千円(1/9) 市5,756千円(1/9) 地元11,516千円(2/9)	5,756
【漁港建設費】	◎大島漁港特定漁港漁場整備事業 国の補助金追加内示に伴い、翌年度建設工事分（債務負担行為）を前倒し実施することにより事業進捗を図る 防波堤鋼製部分の工場製作当初予定1基→補正後2基	150,000
【商工業振興費】	◎まあーるバス運行事業 国道262号、県道萩・川上線供用開始などに伴い、まあーるバスのルートを平成19年4月1日から変更するためのバス停新設等経費	1,428
【観光振興施設費】	◎観光遊覧船施設整備事業 利便性の向上による利用者増を図るため、平成19年夏の遊覧船新発着場利用開始を目指し、施設整備に係る調査・測量・設計業務を行う 新発着場予定地：旧城苑跡地（堀内）	4,900
【土木施設災害復旧費】	◎土木施設災害復旧事業 6月21日から7月21日までの梅雨前線豪雨及び9月15日から18日にかけての台風13号による土木施設災害の復旧事業 ○萩地域=補助2件 43,549千円 単独4件 2,000千円 ○田万川地域=補助2件 8,396千円 ○須佐地域=補助2件 10,385千円 単独5件 2,400千円 ○むつみ地域=単独2件 550千円	67,280
【農業施設災害復旧費】	◎農業施設災害復旧事業 9月15日から18日にかけての台風13号による農地・農業用施設災害の復旧事業 ○萩地域（見島地区）補助7件 14,475千円 単独2件 599千円	15,074
【林業施設災害復旧費】	◎林業施設災害復旧事業 9月15日から18日にかけての台風13号による林道災害の復旧事業 ○田万川地域 単独1件 2,600千円	2,600
【観光施設災害復旧費】	◎観光施設災害復旧事業 9月15日から18日にかけての台風13号による観光施設災害の復旧事業 ○旭地域 単独2件 754千円（萩アクティビティパーク、道の駅あさひ）	754

## 住宅新築資金等貸付事業特別会計

**1. 補正の概要** 今回の補正は、市が住宅新築資金として貸し付けている借受人の期限前償還に伴い、同資金の財源である市債を繰上償還するものです。

**2. 補正予算額** (単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
2,800	1,441	4,241



## 老人保健事業特別会計

1. 補正の概要 今回の補正は、山口県後期高齢者医療広域連合の設立に伴い、設立準備経費に係る国庫補助金を県内22市町を代表して本市が受け入れ、設立準備委員会に負担金として同額を支出することによるもの及び職員人件費の調整です。

2. 補正予算額 (単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
9,015,835	12,486	9,028,321

3. 歳出予算の主なもの (単位：千円)

費目	内容	補正額
【一般管理費】	◎後期高齢者医療広域連合事業 山口県後期高齢者医療広域連合設立準備委員会に対し、設立準備経費に係る国庫補助金分を負担金として支出する 補助基本額：20,000千円（国：10,000千円、1/2） 補助対象経費：事務室改修・備品購入経費等	10,000

## 介護保険事業(介護サービス事業勘定)特別会計

1. 補正の概要 今回の補正は、高齢者保健福祉支援センター（通称：やまびこ）におけるサービス利用者の減少に伴う事業費の減額、また、サービス収入減収による歳入不足額（5,075千円）を一般会計繰入金により補てんするもの及び職員人件費の調整です。

2. 補正予算額 (単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
160,800	△ 4,769	156,031

3. 歳出予算のうち主なもの (単位：千円)

費目	内容	補正額
【居宅サービス事業費】	◎居宅サービス事業 前年度実績により見込んでいたが、利用者の死亡、他施設入所等により大幅に減少したものの 訪問介護：当初見込み 2,800回→最終見込み 1,700回（△1,100回） 通所介護：当初見込み 3,800回→最終見込み 3,200回（△ 600回）	△1,277
【地域支援事業費】	◎地域支援事業 生活支援型毎日給食サービス利用の減少による 当初見込み 27,200食→最終見込み 20,400食（△6,800食）	△2,414

## 簡易水道事業特別会計

1. 補正の概要 今回の補正は、福栄地域中山間地域総合整備事業の情報基盤整備に係る事業費の一部を一般会計の同事業農業生産基盤整備へ振替実施することに伴い減額するもの及び職員人件費の調整です。

2. 補正予算額 (単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
572,800	△ 13,579	559,221

## 公共下水道事業特別会計

1. 補正の概要 今回の補正は、市債のうち公営企業金融公庫に係る高金利資金の借換に伴う公債元金の追加、公債利子の減額及び職員人件費の調整です。

2. 補正予算額 (単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
2,538,300	39,803	2,578,103

## 農業集落排水事業特別会計

1. 補正の概要 今回の補正は、市債のうち公営企業金融公庫に係る高金利資金の借換に伴う公債元金の追加、公債利子の減額及び職員人件費の調整です。  
また、このほか処理施設維持管理業務委託に係る債務負担行為の補正です。

2. 補正予算額 (単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
702,500	3,543	706,043

**可決された議員提出議案 (3件)****● 萩市をとりまく主要道路整備の促進を求める要望決議 ●**

道路は地域の振興発展と活力ある経済・社会活動を支える最も基本的な公共施設である。今日、地方分権という大きな流れの中で、地域が自立し発展していくためにも、公共施設の相互利用等の推進による地域間の交流促進、地域間連携が強く望まれている。

また、今後、少子高齢化が進む中、高度情報化社会に対応し、救急医療の迅速化など安全・安心・快適な市民生活の実現や機能的な社会活動を支えるため、道路整備は一層重要となっており、その推進は全市民が長年にわたり熱望しているところである。

特に、萩市は市町村合併を行い広大な面積を有することとなり、山口県北部という地理的条件から山陰側の交通軸、山陽と山陰を結ぶ南北の交通軸の形成が最重要であり、今後「萩まちじゅう博物館構想」などの全国を視野にいれた観光交流を推進していくためにも、広域交流を進める基盤となる山陰自動車道等の高規格幹線道路の早期整備、地域間の交流と連携を進める地域高規格道路「小郡萩道路」や国道等の生活幹線道路の整備促進、さらには道路防災対策、緊急輸送道路の確保、救急医療の充実のための道路整備など、地域の実情に応じた道路整備を一層積極的に進める必要がある。

については、国の総合的な評価の中から、財政上の観点はあるものの、採算性だけでは計れない道路がもたらす効果、並びにこのような本市における道路の現状と実情に即した道路整備の重要性を強く認識され、次の事項の実現について、特段の配慮がなされるよう強く要望する。

## 記

1. 地域の活性化や自立に必要な地域の高規格幹線道路などの基幹道路から生活道路に至る総合的な道路ネットワークの整備を持続的に推進すること。
2. 地域間の交流と連携を進めるため、地域高規格道路「小郡萩道路」の積極的な整備と絵堂～萩間の早期事業化を推進すること。
3. 将来の山陰自動車道の当面活用となる路線としての、一般国道191号「萩・三隅道路」の早期整備を図ること。
4. 日本海国土軸を形成し、社会資本の整備の観点からその必要性が望まれる「山陰自動車道（益田～萩間）」の整備を推進すること。

以上決議する。

平成18年12月14日

萩市議会

**● 萩有料道路無料化の早期実現に係る要望決議 ●**

県道明木萩線は、昭和54年度から事業着手され、平成元年度には事業の早期完成を目指し、整備対象区間のうち1.1キロメートルの区間で有料道路制度を導入し、平成4年3月27日に供用開始された。

以来、萩有料道路は萩市と山陽とを結ぶ路線として利用され、市民生活、経済活動に重要な役割を果たしている。

平成17年3月の市町村合併により新萩市が誕生したが、合併協議においても萩有料道路の早期無料化に対する強い要望がなされてきた。同一市内となった萩地域と旭地域を結ぶ、市民生活に欠かすことのできない道路にもかかわらず、通行料金が必要とされ、新萩市の一体感の醸成や広域的な行政サービス、経済振興などの面からも大きな課題となっている。

萩有料道路は、開通以来14年を経過し、これまでの通行料金収入は建設事業費の35億円を超える額になっている。また、一方では県内の国道、県道整備が進められるなか、無料で高水準な道路も整備されつつある今日、行政サービスの公平性の観点から、萩有料道路の早期無料化に対する要望が一層大きくなっている。

については、以上のような本市の実情をご賢察いただき、市民生活の向上、地域経済発展のため、一日も早い萩有料道路の無料化の実現が図られるよう、強く要望するものである。

以上決議する。

平成18年12月14日

萩市議会



### ● 産業廃棄物最終処分場の設置に反対する決議 ●

近年の経済発展や消費生活の変革等に伴い、産業廃棄物の発生は著しく増大し、質的にも多種多様化している。一方で、廃棄物の処理においては、産業廃棄物最終処分場からの溶浸出水から有害物質が検出されるなど、各地で問題が多発し、廃棄物処理に対する住民の不安や不信感が次第に強くなっている。

このような中、萩市においては、福栄地域で産業廃棄物最終処分場の設置が民間事業者により計画され、現在、関係法令等に基づく設置許可申請に向けた諸手続のための準備が行われている。

この産業廃棄物最終処分場計画地には集落が近接しており、その一部は、すぐ近くの土地からの湧水を飲料水源として使用している。また、市街地にも近く、周辺道路を經由して、全国各地から大量の廃棄物が大型車輛等により搬入され、将来にわたり埋立処分されることは、「負の遺産」として重くのしかかり、市民の健康や生活環境に多大な影響を及ぼすほか、「誇るべき歴史と美しい自然が織りなすふるさと萩」のイメージを大いに阻害するものである。

なお、当該地域では、かねてよりゴルフ場建設計画があり、この産業廃棄物最終処分場設置計画は、ゴルフ場建設計画用地内に大量の廃棄物を埋め立てるものである。これは、平成2年に旧福栄村とゴルフ場建設事業者が締結し、市町村合併後、新萩市が承継した「ゴルフ場の建設等に関する開発協定書」で禁止する「目的外使用」にあたり、信義則に明らかに反する行為であり、断じて容認することはできない。

よって、萩市議会は、萩市福栄地域の産業廃棄物最終処分場の設置に断固反対する。

以上決議する。

平成18年12月14日

萩市議会

### 議案に対する討論

議案第112号平成18年度萩市一般会計補正予算(第3号)、議案第128号公の施設の使用料の改定等に伴う関係条例の整備に関する条例、議案第133号田万川町小企業者特別融資に関する条例等を廃止する条例。及び議案第142号に対してそれぞれ反対・賛成の討論が行なわれました。議案は賛成多数で可決されました。

議案第142号 山口県後期高齢者医療広域連合の設立について

#### 反対

今回提案された規約のなかに、住民の声が直接届く仕組みが保障されていないことは大きな問題点です。

広域連合の議員は直接選挙で選ぶ方法と、構成団体による間接選挙の方法があります。今回の提案は、間接選挙です。その議員も定数12人と少数で、多様な意見を反映するには不十分です。しかも、候補者推薦には条件がつけられ、いっそう厳しいものになっています。定数を増やすことや直接後期高齢者の声が届き、実態が十分に反映する仕組みをつくること、住民の請願権を保障すること、構成団体議会への報告義務、高齢者の所得実態に合った保険料の設定をすることを求めます。

#### 賛成

後期高齢者に係る医療について健康保険法等の一部を改正する法律」が第164回通常国会において可決成立し、現行の老人保健制度に代わって新たな医療制度「後期高齢者医療制度」が平成二十年四月に創設されることとなりました。

そして、この新たな制度の運営主体は、各

都道府県で全ての市町村が加入する広域連合とされ、設立に当たっては、地方自治法上、関係22市町の協議により規約を定め設立する事について各市町議会の議決を得る必要があり、また平成十九年二月一日に設立が予定されているため、この度の議案として提出されたものです。

新たな後期高齢者医療制度は、急速な高齢化に伴い、医療費の増大が見込まれる中で、医療費の負担について国民の納得と理解が得られるようにするために、高齢世代と現役世代の負担を明確化し、わかりやすい制度にするため、独立の医療制度を創設することにより、財政運営の責任主体を明確化するとともに、高齢者の保険料と支え手である現役世代の負担の明確化・公平化を図ること。

また、後期高齢者医療制度のようにリスクの大きいものは、可能な限り大きな単位で保険の運営主体となることが望ましいとの観点から広域連合という形で決着したわけです。

また、今回上程された規約については、先に厚生労働省が定めたモデル規約に基づいて関係市町の協議により調整されたもので、他県の動向や山口県という地域性、個々の市町の状況等が考慮されたものとなっております。適切な内容となっております。

以上のことから、本議案に賛意を表します。

#### 人権擁護委員の候補者の推薦について

厚東英雄氏・仁保優子氏を推薦

することに於いて、市議会の同意を求めらるるもの。



田万川  
地域

フラメンコワークショップ



川上  
地域

ふるさとまつり



萩  
地域

見島 121のおにようず



須佐  
地域

龍のおくりもの(子ども夢プロジェクト)



むつみ  
地域

むつみ縦断駅伝大会



旭  
地域

佐々並地区総ぐるみ大運動会



福栄  
地域

シクラメンまつり

### つれづれなるままに



くわかりませんでした。ところが娘が男の子を産んでくれたのです。その孫が3歳の誕生日を迎えたとき、『後はまかせろ!』と言って私を感激させました。男の子はこんなに頼もしいことを言ってくれますね。と私はすっかりその気になっていきます。太郎ちゃん。後は色々まかせたからね!」

(K・N)

早いもので二〇〇七年の新春を迎えた。この時期、サザンカの花が街のあちらこちらで美しく咲く季節でもあります。いつせいに満開になる年もあれば、ちらほら花を咲かせることもある。いつせいに花を咲かせるのが見えたえがあるが、ちらほら咲いていくほうが長きにわたり楽しめるのでは! 日陰で急がずにゆっくりと咲く花はめだたないが形の美しい花が多く見受けられる。日光をたくさん浴びて咲いた花とは少し違う美しさが見られる。また、山・海も日々自然の美しさを感じられる季節! 話変わってすっかりメロメロ敬老会での会話。

「私は、女の子ばかり育ててきたので、男の子のことは、よ

### 編集後記

●表紙の説明  
玉江五鬼権現社の秋の大祭に奉納行事として行う大漁祈願の踊りで独特なものである。  
踊りは「天狗の舞」と「恵美須舞・大黒舞」の二部分からなっており、「天狗の舞」は16名が二列になって、「恵美須舞・大黒舞」は各一人ずつ踊り子が踊る。

読んでいただいているでしょうか? 「議会だより」を。定例会後に議会の様子を市民の皆様へ判り易く、読み易くを心掛けて編集委員一体となって編集に取り組んでいます。平成19年を「トク」と読みかえて市民の皆様が有形無形の「トク」を享受できればと思っております。厳しくても夢のある市政でありたいと願っています。

### 議会だより編集委員会

- 委員長 木村 靖枝
- 副委員長 平田 啓一
- 委員 江原 任子
- 大村 赴夫
- 岡 通夫
- 長岡肇 太郎
- 松尾 義人
- 宮内 欣二
- 守永 忠世
- 横山 秀二